



第3回経橈骨動脈脳血管内治療研究会のご報告と御礼

2022年3月7日

経橈骨動脈脳血管内治療研究会会員各位におかれましては益々ご健勝のことと存じます。2019年に発足した経橈骨動脈脳血管内治療研究会（TRN研究会）は2020年2月29日の第1回、2021年3月6日の第2回に続きまして、今回2022年3月5日に第3回TRN研究会をWeb開催いたしました。前回120名だった参加者は増加傾向で、北は北海道、南は沖縄県まで30都道府県、150余名のご参加いただきました。初めて海外招待講演を企画し、“The Father of transradial intervention”、Ferdinand Kiemeneij先生にライブでご講演いただきました。キムニー先生が経橈骨動脈を始めた理由、その後の拡がり、遠位橈骨動脈アプローチの導入の経緯などを学ぶことが出来ました。また、同時通訳を導入することによってより理解を深めることが出来たと思います。

今回も全13演題は新鮮で勉強になる内容でした。全体に、昨年よりも経橈骨動脈治療の件数が増えているのではないかとの印象を持ちました。本会にご参加される脳血管内治療医にとっては既に経橈骨動脈アプローチは常識となり、より安全に確実に手技を完遂すること、あるいはより細径のシステムで行うことが次の目標になってきていると感じました。

昨年日本脳神経血管内治療学会総会では経橈骨動脈脳血管内治療に関するシンポジウムが初めて生まれ、本治療法が少しずつ広まってきていると感じております。しかし、キムニー先生のご発表にもありました通り、その普及には10年から20年を要すると予想されます。経橈骨動脈脳血管内治療について、より深く議論できる場を提供する存在として、本会を充実させていきたいと考えております。引き続き皆様からご発表、議論にご参加いただけるようお願い申し上げます。

参加者様より頂きましたお名前、ご施設名、メールアドレスは事務局で会員としてご登録させていただき、今後本研究会に関する情報提供に使用させていただきますので何卒ご了承いただけますと幸いです。第3回経橈骨動脈脳血管内治療研究会へのご協力を心より感謝申し上げますとともに、皆様の益々のご活躍を祈念いたします。

御協賛いただいた以下の企業にあらためて感謝申し上げます。

株式会社カネカメディックス
株式会社メディコスヒラタ
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
テルモ株式会社
日本ストライカー株式会社
日本メドトロニック株式会社
メディキット株式会社
朝日インテックJセールス株式会社
カーディナルヘルスジャパン合同会社
株式会社東海メディカルプロダクツ
ニプロ株式会社
ミズホ株式会社
メリットメディカルジャパン株式会社